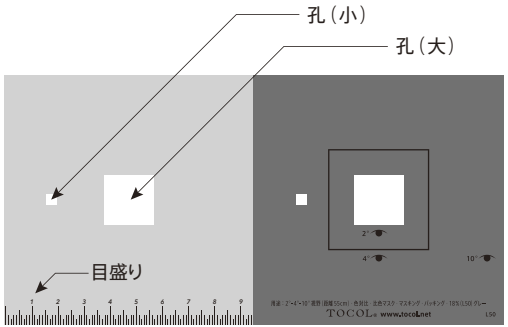
視角確認・マスキングボード

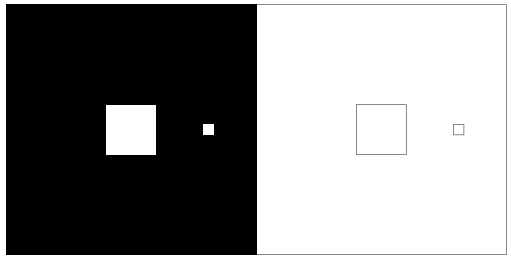
用途：2°, 4°,10° 視野、色対比・比色マスク、マスキング、バッキング、18% グレー（L*50）板

［サイズ］・各色相面 96.24 mm 角（二つ折り）　［ 素 材 ］・紙に印刷（用紙：ヴァンヌーボ ® V スノーホワイト）



▲ライトグレー面
マンセル値 N 7.5
（反射率 約 49%）

▲ダークグレー面
マンセル値 N 4.8
（反射率 約 18%）

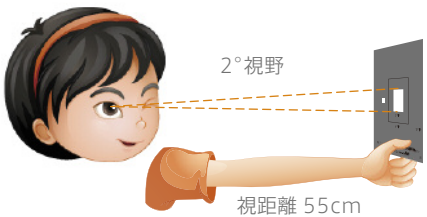


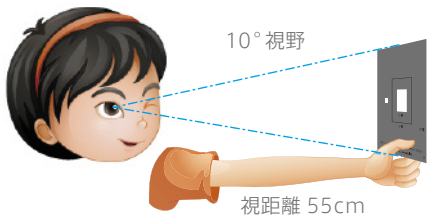
▲黒色面
マンセル値 N 2.5

▲白色面
マンセル値 N 9.7

※各面の明度は実測平均値

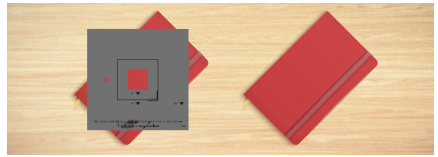
● 視角確認（視距離 55cm）マスク





人間の色の見え方には、それぞれ個人差がありますが、視角が変わっても色の見え方は変化します。
視角確認マスクは色測定の際にこの色の見え方を定量化するために使用します。
ダークグレー面に 2°視野、4° 視野、10° 視野の範囲を記載しています。
※視距離 55cm は、日本人の大人が視角確認マスクを持って腕を伸ばした際の目とのおおよその距離としています。
※CIE（国際照明委員会）では標準視野として 2°視野と 10° 視野が決められています。

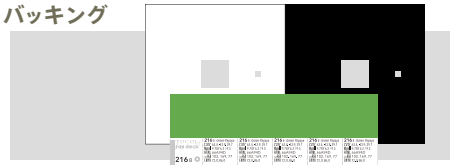
● マスキング



色を確認・測定する際、周辺色の影響による知覚の変化（色対比）を抑えるために使用します。

- 対象の色に近い明度面を選び、切り抜かれた孔（大）に色を当てます。

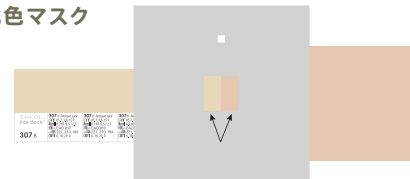
● バッキング



色を確認・測定する際、下地の影響を受けないように下敷き（バッキング）として使用します。

- 業務内容に合わせて白色面または黒色面を選んでください。
- ISO（国際標準化機構）では黒バックを使用することを規定しています。

● 比色マスク

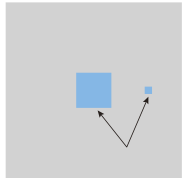


色はその周辺の色によって、異なって見えます。切り抜かれた孔（大）に色を当てることで、周辺の色に惑わされずに 2 色の違いを比較することができます。

［使用手順］

❶対象の色に近い明度面を選んでください。
❷切り抜かれた孔（大）に比較する 2 色を左右同じ面積で隣接させてください。
❸観察は色相・明度・彩度で違いが目立つ属性から進めます。

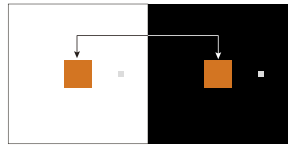
● 面積効果



色は面積の大小によって違って見えます。

同明度面の大小に切り抜かれた孔に同じ色を当てることで、面積の違いによる色の見え方の違いを比較することができます。

● 色対比



色はその背景・周辺の色によって、異なって見えます。

各明度面の切り抜かれた孔（大）に、同じ色を入れて比較することで異なる明度面での色対比を見ることができます。

● 簡易ホワイトバランス・グレーバランス用反射板

ホワイトバランス用には白色面またはライトグレー面、グレーバランス用にはダークグレー面を使用します。

※一般的には白色面は照明などの色被りの確認、グレー面は露出の違いを確認する際に使用しますが作業内容や作業環境によって適切なものを選択してください。

［使用手順］

❶選択した明度面に影やテカリが出ないように角度を決めて下さい。
❷選択した明度面全体がファインダー内に写るように撮影します。
❸カメラの該当メニューを選択し設定を行います。

- 被写体と一緒に白色面またはグレー面を写し、画像処理ソフトで補正することもできます。

※デジタルカメラ、デジタルビデオカメラのホワイトバランス設定では反射率 50%程度のライトグレーで設定した方がより効果的な場合があります。